



致
団
結

ラストラン! ベストを尽くせ!
最高の思い出は
輝く笑顔と協力する心



特集 未来に向かってラストラン

白水地区小学校 最後の運動会



9/19



3年ぶりの青空の下での運動会は感染症対策をしっかり取りながら、午前中での開催となりました。低学年は「鬼滅の刃」の曲に乗せてカラフルな可愛いダンスを、高学年は、ゆずの曲を使ったリズムカルなダンスと力強い組み体操で魅せてくれました。21組もの参加があった家族対抗リレー、150人近くの保護者の方々

が子どもたちと一緒に踊ってくださった白水音頭、そして笑いと感動を与えてくれた伝統の仮川ダンス。最後の運動会は、中松小らしさを随所に感じさせてくれる最高の運動会となりました。

中松小学校 校長 松本政子



「最後の運動会でしたが…」

9月12日土曜開催の予定でしたが、あいにくの雨のため13日の日曜に実施しました。本校最後の運動会といっても大々的な開催ができず、低高のダンスも一曲

のみとなりましたが、子どもたちは堂々と、そして華麗に踊っていました。全校リレーも実施し、保護者の方々から温かい拍手をもらうことができました。

白水小学校 校長 木下琢磨



両併小学校は、「両併校下大運動会」の名のとおり、学校と地域がいっしょになった温かく、ユーモアあふれ、子どもたちが輝く運動会です。最後となる運動会は、コロナ禍の中、半日という制限でしたが、多くの工夫、協力をいただき147年の歴史を閉じる思い出多い日となりました。最後には、ドローンに向かって様々な思いで、手を振られたことと思います。

子どもたちは、伝統ある鼓笛でのマスゲームで感謝

の思いを伝え、思い切り走り、踊りました。地域の皆さんにもご参加いただき、笑い感動いっぱい運動会でした。

準備、当日の運営、後片付けなど保護者、地域、消防団の皆さんに本当にお世話になりました。改めて両併校下の団結力を感じました。ありがとうございました。

両併小学校 校長 坂田菊美